

STELLARIS 5

NEW!!

取り扱い説明会のご案内

◆日時： セミナー：2024年 4月 10日(水) 17:00～
個別説明：2024年 4月 11日(木)～12日(金)

◆会場： 基礎三号館 1F セミナー室

◆お申込： 下記URLまたはQRコードのリンク先からお申し込みください。

STELLARIS 5

超解像 蛍光寿命 多重染色 赤外蛍光 自家蛍光除去 蛍光漏込除去 高速イメージング

令和5年度私学助成で久留米大学医学部先端イメージングセンターに新しい共焦点レーザー顕微鏡 Leica STELLARIS 5が導入されました。

共用機器として学内の先生方にご利用いただけますので、学内向け説明会を開催いたします。4月10日の概要解説セミナーと、その後、少人数で装置の使い方を説明する個別説明会を行います。ご利用を検討される方は是非ご参加ください。

主な特徴

Tau Sense®
蛍光寿命

STELLARISは従来の蛍光イメージングはもちろんのこと、これまで限られた用途でのみ利用されてきた**蛍光寿命**を容易に応用できる**TauSense®**を搭載しました。これにより、蛍光の波長にとらわれない**Dye Separation**や**マルチカラーイメージング**、**自家蛍光の除去**などが可能となり、次世代の蛍光イメージングを切り開きました。

White Light Laser
適切な蛍光励起

従来の固定波長のレーザー光源に変えて**スーパーコンティニウム光**を発振するWhite Light Laserを標準搭載しました。1台のレーザー光源から最大8波長まで任意の励起波長を同時選択でき、ラインシーケンシャルスキャンに必要な高速波長切替にも余裕で対応することができます。励起波長選択の自由度が大幅に増し、**励起効率最大化**や**ブリードスルー**を抑えた励起波長の選択をすることができます。

Dynamic
Signal
Enhancement

検出シグナルが弱くなる高速イメージング時はショットノイズが画質を劣化させます。この解決には画像平均化や積算が利用されていますが画像取得速度と画質の向上はトレードオフの関係でした。DSEではこれらを**ローリング処理**することにより両立させ、**クリアな画像をオリジナルのスキャン速度のまま取得**することを可能にしました。

お問い合わせ：先端イメージング研究センター（都合；とごう 内線3854）

お申込み先URL：<https://forms.gle/YtSLauazNNpJq6gN7>

申し込みフォーム

